

<指導計画>

ア 単元名 日清・日露戦争と東アジア

イ 目標

- 日清・日露戦争, 条約改正などの歴史的事象について関心をもち, 意欲的に追究して近代の特色をとらえようとし, 国際協調の大切さを考えようとする。
(社会的事象への関心・意欲・態度)
- 日清・日露戦争, 条約改正などについて多面的・多角的に考察し, その過程や結果を適切に表現することができる。
(社会的な思考・判断・表現)
- 日清・日露戦争, 条約改正などに関する様々な資料を収集し, 有用な情報を適切に選択して, 読み取ったり図表などにまとめたりすることができる。
(資料活用の技能)
- 我が国の国際的地位が向上したことを理解することができる。
(社会的事象についての知識・理解)

ウ 単元の指導計画 (6時間扱い)

時	学習活動及び内容	指導上の留意点と評価 (評価は◎)
導 入	1 本時の学習課題を確認する。 「なぜ, 日本は大陸に進出するようになったのか?」という単元全体を貫く学習課題 (大きな問い) を解決するための毎時間の学習課題 (小さな問い) を「なぜ?」の形でつくって, 学習計画を作成しよう。	<ul style="list-style-type: none"> ・単元全体を貫く学習課題 (大きな問い) は, 教科書に記載されている「単元の課題」を活用する。 ・二つの【外国】との戦争, 【外国】と結んだ条約の改正というように, 【外国】という共通のキーワードに気付かせ, 日本が「大陸に進出」しようとしたことを捉えさせる。 ・日清戦争は日本初の対外的戦争であったことを捉えさせる。 ・単元を中心となる歴史的事象を三つ取り上げて調べさせる。 ・ワークシートに, 各事象についての「4w1h」(いつ・どこで・誰が・何を・どうした・どのように) を中心とした問いの答えを記述させることで「なぜ?」の疑問に絞りやすくする。 ◎歴史的事象を読み取っている。(知識・理解, ワークシート) ・三つの小さな問いは仮の形でよいことと, 日清戦争に関する問いについては次時までには練り上げておくことを伝える。 ◎小さな問いを設定している。(技能, ワークシート) ・学習の流れを記した学習計画表に, 大きな問いに対する予想などを書かせることで, 追究意欲を高める。 ◎学習の見通しをもち, 今後の追究への意欲をもっている。 (関心・意欲・態度, 学習計画表)
	2 単元を中心となる歴史的事象の「4w1h」についてワークシートに記述する。 ・日清戦争 ・日露戦争 ・条約改正	
追 究	3 毎時間の学習課題 (小さな問い) を「なぜ?」の形で設定する。	<ul style="list-style-type: none"> ・学習をスムーズに進めるために, 本時までには仮の問いを練り上げさせるとともに, 問いに対する簡単な予想を立てさせる。 ・具体的な資料を盛り込んだ「考察シート」を配付する。 ・「ピゴーの風刺画」から分かることを, 日本, 清, ロシア, 朝鮮それぞれの立場でワークシートに記述させる。 ◎日清戦争について, 多面的・多角的に考察している。 (思考・判断・表現, ワークシート) ・3~4人の小グループで互いの考えを発表し合って自分とは異なる考えに触れることで, 各自の思考を深めさせる。 ◎問いに対する答えをまとめている。 (思考・判断・表現, ワークシート)
	4 学習計画を作成する。 ・大きな問いに対する自分の簡単な予想 ・仮の小さな問い ・本時の感想	
	2 1 本時の学習課題を確認する。 日清戦争に関する自分の「なぜ?」を解決しよう。	
	2 様々な国の立場から日清戦争を考察し, その結果をワークシートにまとめる。 3 小グループで話し合い, 参考になった考えをワークシートにメモする。 4 問いに対する答えをワークシートにまとめる。 5 次時の仮の問いを確認する。 6 本時の学習を振り返る。	
追 究	3 1 本時の学習課題を確認する。 日露戦争に関する自分の「なぜ?」を解決しよう。	<ul style="list-style-type: none"> ・学習をスムーズに進めるために, 本時までには仮の問いを練り上げさせるとともに, 問いに対する簡単な予想を立てさせる。 ・具体的な資料を盛り込んだ「考察シート」を配付する。 ・戦争が起こった原因について, 日本とロシアそれぞれの立場から考えさせるとともに, 戦争によって日本が得たものと失ったものは何かということについても考えさせる。 ◎日露戦争について, 多面的・多角的に考察している。 (思考・判断・表現, ワークシート)
	2 日露それぞれの立場から日露戦争を考察し, その結果をワークシートにまとめる。 ※3~6は, 第2時と同じ流れ	
追 究	4 1 本時の学習課題を確認する。 条約改正に関する自分の「なぜ?」を解決しよう。	<ul style="list-style-type: none"> ・学習をスムーズに進めるために, 本時までには仮の問いを練り上げさせるとともに, 問いに対する簡単な予想を立てさせる。 ・具体的な資料を盛り込んだ「考察シート」を配付する。 ・ノルマントン号事件, 領事裁判権撤廃, 関税自主権回復について, 当時の日本国民がどんな感情を抱いていたか考えさせる。 ◎条約改正について, 多面的・多角的に考察している。 (思考・判断・表現, ワークシート)
	2 当時の日本国民の立場で条約改正までの歩みを考察し, その結果をワークシートにまとめる。 ※3~6は, 第2時と同じ流れ	

ま と め	5	1 本時の学習課題を確認する。 「なぜ、日本は大陸に進出するようになったのか？」の問いについて、レポートにまとめよう。 2 ヒントカードを活用してレポートの構成を考える。 3 レポートを書く。 4 本時の学習を振り返る。	<ul style="list-style-type: none"> ・レポート課題は大きな問いと対応させることで、以前に立てた簡単な予想と比較しながら自らの思考の深まりを意識させる。 ・ヒントカードには、レポートの構成例や注意点を明記する。 ・レポートの分量はA4サイズ（罫線入り）1枚とする。 <p>◎複数の歴史的事象間を関連付けて説明している。 （思考・判断・表現、レポート）</p> <p>◎我が国の国際的地位が向上したことを理解している。 （知識・理解、レポート）</p>
	6	1 学習計画表に、単元を振り返った感想を記述する。 2 感想を発表し合う。	<ul style="list-style-type: none"> ・感想の中に、【明治政府がとった「対外進出」の政策に対して今の社会ではどう考えるか？】【今回の学習について、未来の自分に生かせることはないか？】という具体的な視点を明記して、歴史的事象を「自分」とかかわる「現在」の事象として捉えられるようにする。 ・感想を発表し合い、相互評価の場とする。

エ 本時の指導案

(ア) 目標

- 日清・日露戦争、条約改正など、複数の歴史的事象間を関連付けて説明したレポートを作成することができる。

(イ) 準備・資料

学習計画表、レポート用紙（A4サイズ罫線入り）、ヒントカード

(ウ) 展開

分	学習活動及び内容	指導上の留意点と評価（評価は◎）
0	1 本時の学習課題を確認する。 「なぜ、日本は大陸に進出するようになったのか？」の問いについて、レポートにまとめよう。	<ul style="list-style-type: none"> ・本時の学習課題を確認することで、活動の見通しをもたせる。 ・前時までに使用したワークシートには朱書を入れて返却し、表現の質的な向上を図る。
3	2 ヒントカードを活用して、レポートの構成を考える。 <レポートの構成> ①はじめ→大きな問いに対する自分の結論 ②な か→結論の根拠 ③まとめ→課題追究の感想 <レポートを書くときの注意点> ○ 読みやすい文字に心がける。 ○ 読みやすい文章に心がける。 ○ 論理的な文章構成に心がける。 ○ 自分の考えを明確にすることを心がける。	<ul style="list-style-type: none"> ・レポートの構成方法や、レポートを書く際の注意点を明記した「ヒントカード」を活用することで、レポートの質を高めるとともに、個人差にも対応する。 ・ヒントカードは、レポートに表す前の構成メモとして活用できるよう、簡条書きで書かせる。 ・レポートのはじめに結論を位置づけることで、自分が追究した結果を端的に表現させる。 ・ヒントカードの「なか」の欄に結論の根拠を明確に示せるように、追究過程における毎時間の小さな問いを解決した3枚のワークシートの記述内容を総合させるよう助言する。
20	3 レポートの構成案を発表する。 ・大きな問いに対する自分の結論 ・結論の根拠	<ul style="list-style-type: none"> ・他の生徒たちがレポート構成の参考とできるよう、結論やその根拠がより明確になっている生徒数人を意図的に指名し、自分のレポート構成案を発表させる。
25	4 レポートを書く。 <レポート課題> ・「なぜ、日本は大陸に進出するようになったのか？」 <予想される結論> ・領土を広げて国力を高めるため。 ・不平等条約を改正するため。 ・欧米列強に対抗できる国にするため。 ・領土を広げ、海外に植民地をつくるため。 ・日本の近代化を海外にアピールするため。	<ul style="list-style-type: none"> ・レポート課題は単元全体を貫く学習課題（大きな問い）と対応させることで、以前に立てた簡単な予想と比較しながら自らの思考の深まりを意識させる。 ・レポートの分量はA4サイズ（罫線入り）1枚とする。 ・誤字や脱字がないか確認させたり、より分かりやすい表現がないか考えさせたりして、レポートの完成度を高める。 <p>◎日清・日露戦争、条約改正など複数の歴史的事象間を関連付けて説明している。 （思考・判断・表現、レポート）</p> <p>◎我が国の国際的地位が向上したことを理解している。 （知識・理解、レポート）</p>
45	5 本時の学習を振り返る。	<ul style="list-style-type: none"> ・本時の学習を振り返って、学習計画表に感想や自己評価を記述させる。
50	6 次の学習を知る。	<ul style="list-style-type: none"> ・次時は、単元全体の学習を振り返った感想を書き、それを発表し合うことを伝える。

社会科ワークシート No.1 2年__組__

◎ 大きな問いを解決する3つの小さな問い全てを「なぜ～？」の形で設定しよう！

1 大きな問いを解決するための毎時間の学習課題(小さな問い)を設定しよう！

< 日清戦争 >

○ いつ？
()年

○ 誰が？
(と)が

○ どこで？
()を主戦場として

○ 何を？
()を行った

○ どうした(結果など)？

- ・日本が()。
- ・()が結ばれた。

○ どのようにして(方法)？

- ・()を占領して
- ・近代的な()を整えて

なぜ

課題

< 日露戦争 >

○ いつ？
()年

○ 誰が？
(と)が

○ どこで？
(や)で

○ 何を？
()を行った

○ どうした(結果など)？

- ・両国とも()困難となり
- ・()が結ばれた。

○ どのようにして(方法)？

- ・(同盟)を結んで対抗
- ・(艦隊)を見事破った

なぜ

課題

< 条約改正 >

○ いつ？
(年と 年)

○ 誰が？
()

()

○ 何を？
()改正をめざ
したイギリスやアメリカとの交渉を

○ どうした(結果など)？

- ・()が撤廃された。
- ・()が回復された。

○ どのようにして(方法)？

- ・(政策)で近代化PR
- ・()や()を整えた

なぜ

課題

社会科ワークシート No.2 2年__組_____

◎今日の「なぜ」の問い→

1 絵を見て、それぞれの国のセリフを考えて吹き出しに書こう。気付いたことも書こう！

<p><気付いたこと></p> <p><話し合いメモ></p>	<p>国名【 】</p>	<p><気付いたこと></p> <p><話し合いメモ></p>
<p>国名【 】</p>	<p>※ ビゴーが描いた 風刺画「釣りの 勝負」を使用</p>	<p>国名【 】</p>
<p><気付いたこと></p> <p><話し合いメモ></p>	<p>国名【 】</p>	<p><気付いたこと></p> <p><話し合いメモ></p>

2 日清戦争によって、日本が[得たもの]と[失ったもの]とは何だろう？

<p><得たもの></p> <p><話し合いメモ></p>	<p><失ったもの></p> <p><話し合いメモ></p>
---	--

3 今日の「なぜ」の問いに対する自分の答えをまとめよう！

社会科ワークシート No.3 2年__組_____

◎今日の「なぜ」の問い→

1 絵を見て、それぞれの国のセリフを考えて吹き出しに書こう。気付いたことも書こう！

国名【 】

＜気付いたこと＞

＜話し合いメモ＞

国名【 】

＜気付いたこと＞

＜話し合いメモ＞

※ ビゴーが描いた風刺画使用

国名【ドイツとフランス】

国名【 】

＜気付いたこと＞

＜話し合いメモ＞

国名【 】

＜気付いたこと＞

＜話し合いメモ＞

2 日露戦争によって、日本が[得たもの]と[失ったもの]とは何だろう？

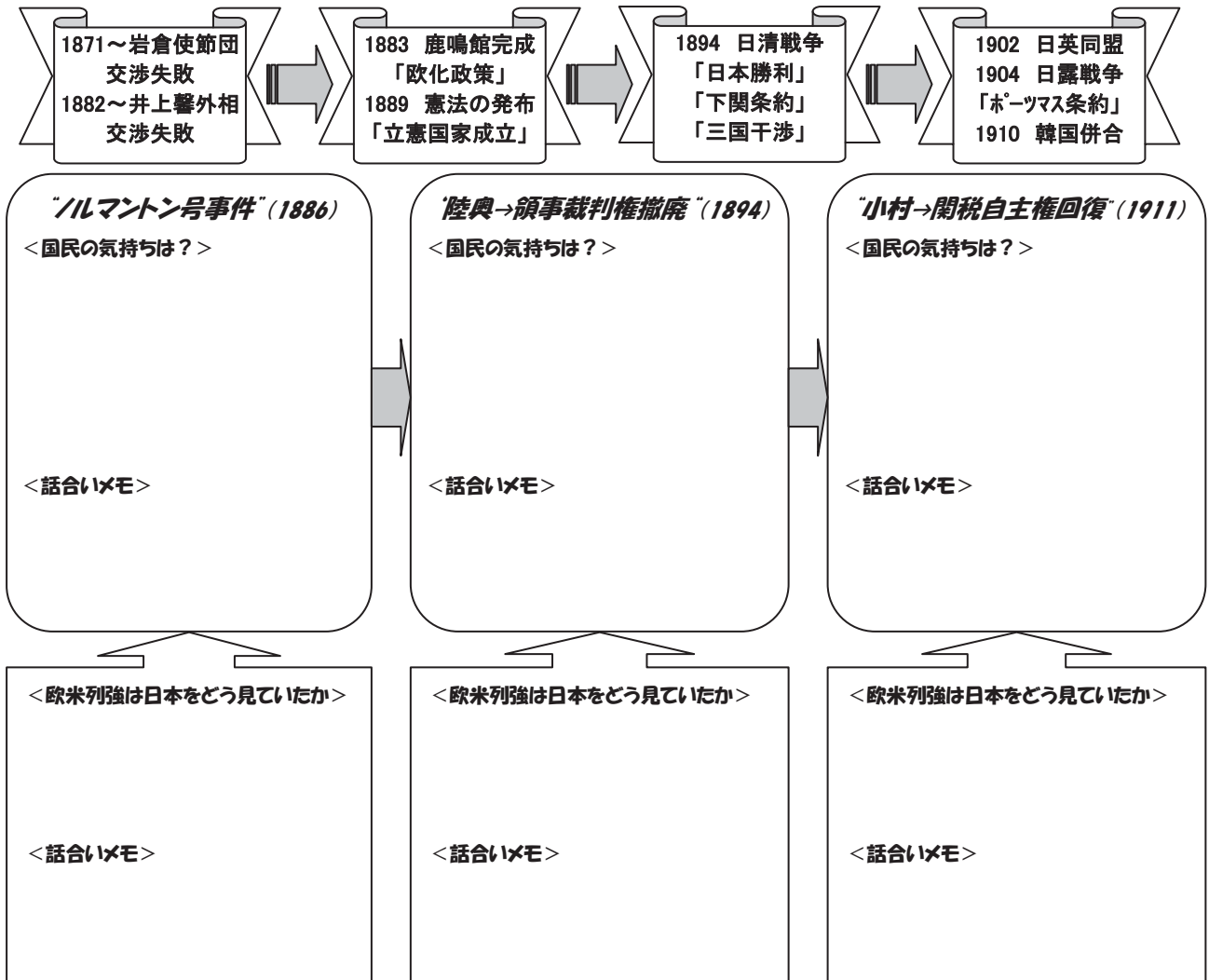
<p>＜得たもの＞</p> <p>＜話し合いメモ＞</p>	<p>＜失ったもの＞</p> <p>＜話し合いメモ＞</p>
--------------------------------------	---------------------------------------

3 今日の「なぜ」の問いに対する自分の答えをまとめよう！

社会科ワークシート No.4 2年__組_____

◎今日の「なぜ」の問い→

1 条約改正までの歩みを、当時の日本国民の立場から考えてみよう。また、欧米列強はその当時、日本をどのように見ていたのか考えてみよう。



2 日本が条約改正を達成できた理由は何だと思えますか？

3 今日の「なぜ」の問いに対する自分の答えをまとめよう！

社会科ヒントカード 2年__組_____

◎「なぜ、日本は大陸に進出するようになったのか？」について、レポートにまとめよう！

1 レポートの構成を考えよう！

結論
「はじめ」

(1) レポート課題(“大きな問い”と同じ)に対する自分の結論を簡潔に書く。

○ 「なぜ、日本が大陸に進出するようになったのか？」
に対する自分の結論は・・・

本論
「なか」

(2) 自分の結論の根拠を箇条書きで書き出してみよう。

- ・
- ・
- ・
- ・
- ・

まとめ
「おわり」

(3) これまで追究してきたことに対する感想を書いてみよう。

2 レポートを書くときの注意点

“読みやすい文字”に心がけよ！
○ 字の大きさ ○ ていねいに ○ 文字の間隔

“論理的”な文章構成を！
○ 「はじめ」～「まとめ」まで筋立てて

“読みやすい文章”に心がけよ！
○ 文は長すぎないこと ○ 段落は一マスあけて

“自分の考え”を明確に！
○ “自分の言葉”で表現することを重視